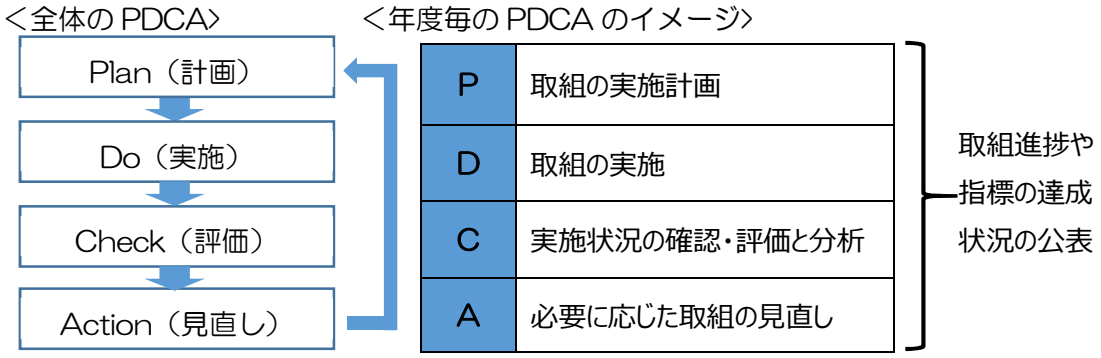
第７章：産業・観光振興ビジョンの推進体制

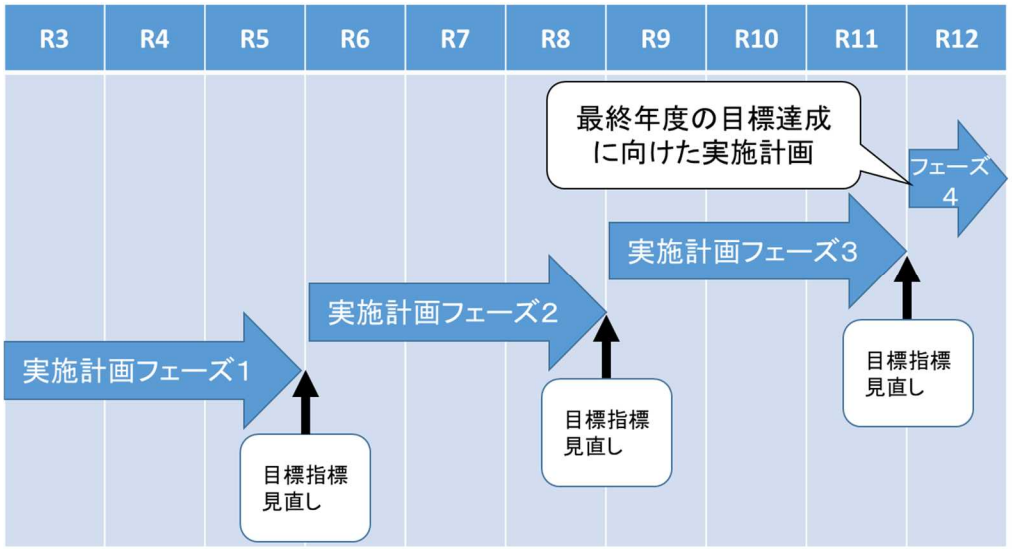
1. ビジョンの進捗管理

- ビジョンの推進にあたっては、PDCA サイクルを徹底するため、３年度ごとに実施計画を策定し、より具体的な取組を整理して進捗管理を行う。
- 進捗状況については、毎年、高槻市産業振興審議会に諮り、各取組の進捗状況や評価指標の達成状況に応じた対応を講じる。
- 計画の推進にあたっては、国・大阪府・関係機関との連携や調整も不可欠なことから、本市関連計画との整合を図るとともに、広域的な視点からの連携強化に取り組む。
- 急速に進む技術革新、世界経済の変動、災害や感染症等による生活様式の変化、その他社会環境及び市民ニーズの変化に柔軟に対応するため、全国的な動向を注視しながら、目標指標や取組内容の見直しを図る。

◆ビジョンの推進における PDCA サイクル

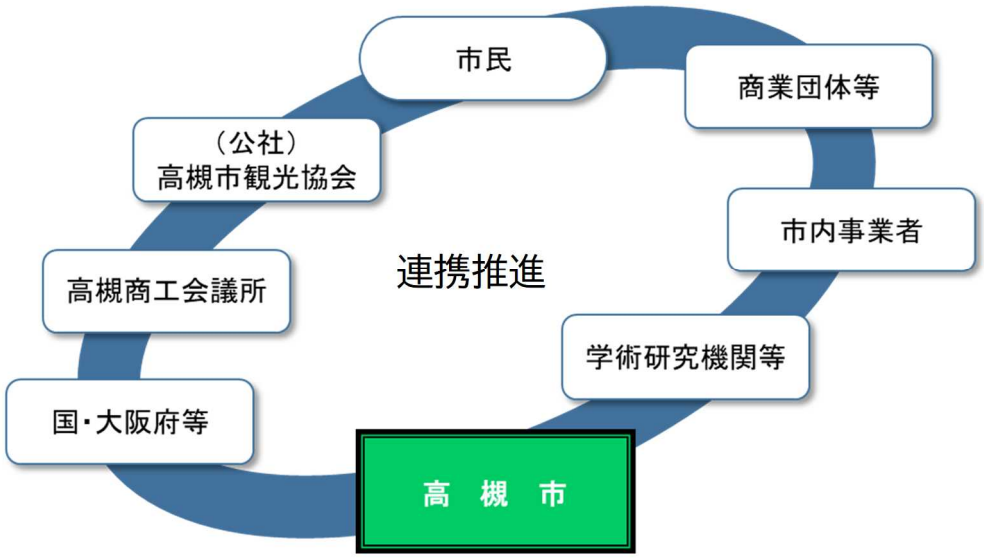


2. 実施計画及び目標見直しのスケジュール



3. 今後の推進体制

行政が中心となって高槻商工会議所、（公社）高槻市観光協会を始めとする関係団体や支援機関等との連携を強化していくとともに、必要に応じて国や大阪府等の行政機関との連携も図りながら、各主体がそれぞれの役割を果たすことで、ビジョンの実現に向けた取組を推進していく。

また、市民に対して進捗状況を公開し、必要に応じて目標等の見直しを図る。（図表 36）

【図表 36】